

令和5年度 シルバー倉吉 事業計画書

1. 施設理念

お一人おひとりを大切にしたい、その人らしい生活を支援します。

2. 施設方針・テーマ

- (1) 利用者がいつまでも自立した日常生活が送れるよう支援します。
- (2) 利用者の願いを尊重し、尊厳ある暮らしを提供します。
- (3) 地域と協力・連携を図り、地域貢献に取り組めます。
- (4) 職員の活気が感じられる職場を目指します。

3. 実施事業及び定員

- (1) 養護施設（外部サービス利用型特定施設入居者生活介護） 定員 50 名
- (2) 生活管理指導短期宿泊事業 定員 4 名
- (3) 訪問介護事業

4. 重点目標

抱負・目標

- ◆「職員の専門性向上」と「働きがいのある職場づくり」に取り組む、活気のある職場を目指します。
- ◆多様な障害や生活課題（心身状況に不安、経済的困窮など）を持つ利用者のニーズに沿った支援の提供と自立のために必要な指導・訓練、また常時介護を要する方への将来を踏まえたサービス提供をします。
- ◆シルバー倉吉の各リスクの軽減に取り組む利用者の安心・安全に繋がります。
- ◆地元のニーズを把握し「社会貢献」につながる活動・行動を行います。

(1) 人材育成と職場定着

- ◆研修等を通して職員の専門性の向上。
 - ・「認知症BPSDケアプログラム」の理解と活用。
 - ・精神疾患のある方の事例検討会。
 - ・触法高齢者及び精神疾患のある方の受入に関する勉強会。
- ◆「働きがいのある職場づくり」への取組を行います。

- ・看護・介護・相談業務の効率化を進め時間外労働の削減を図ります。
- ・「職員アンケート」を実施し集計結果から業務改善。(5、11月)
- ◆職員のモチベーションが上がる職場環境の整備を行います。
 - ・総務相談課のデスク周りを整理整頓し作業効率化を進めます。

(2) 利用者へのサービス提供

- ◆ご利用者が健康で楽しく安心して過ごせる環境づくり。
 - ・ICTを活用し、ご利用者・職員とも楽しく活動できる場所を提供します。
(生活総合機能改善機器の導入を検討する)
 - ・高齢化する保証人への支援。
- ◆緊急を要する短期宿泊(虐待事案、経済的困窮等)の要請があれば感染症に留意し迅速に受入を行います。

(3) リスク対策(感染・安全・災害等)

- ◆各リスクについて取組み安全・安心に繋げる。
 - ・感染症に関するBCPの見直し及び研修、訓練の実施。
 - ・継続的な洪水発生時の訓練実施及び地域との連携強化。
 - ・離設訓練を実施し手順書見直し。

(4) 施設・設備整備

- ◆安全、快適に過ごせる環境へ整備する
 1. 設備改修を行い利用者サービスの向上、職員満足度の向上を図ります。
(浴槽改修工事、廊下クロス張替工事、タッチスイッチ付き自動ドアなど)
 2. より安心安全な職場環境の整備を行います。
(厨房設備改修 など)
 3. 新型コロナウイルス感染対策用品の備蓄及び整備。

(5) 地域連携・社会貢献

- ◆社会貢献につながる活動をする。
 - ・福庭地区のニーズから実施可能な活動を実践。
- ◆地域の皆様との交流を深める。

- ・ 地元高齢者との交流会（グランドゴルフ大会、健康教室）開催。
※天候に左右されない会場で、暖かい季節に実施。年1回。
- ・ 作品交換展示や映像による上井保育園との交流会実施。
- ◆ 実習等の受入れを行い医療、福祉人材の獲得に貢献する。
- ・ 運営方針を遵守した介護、看護実習等の受入。

（6）経営管理

- ◆ シルバー倉吉入退所基準に基づき入所受入、施設移行を弾力的に実施していく。
- ◆ 安定的な待機者の確保。
 - ・ 両法人障害系施設入退所判定検討会への参加。
 - ・ 関係機関と連携を図り空き状況等の情報共有。
- ◆ 入院者の増加予防（2.5/日以下）。
 - ・ フィジカルアセスメント力を強化し担当利用者の健康面を支援。
 - ・ 各病院の地域連携室と情報共有を行い早期の退院、退所調整。
- ◆ ヘルパー収入の安定
 - ・ ヘルパーサービス予定表の管理とサービス内容の見直し。
 - ・ 早期の要介護変更申請、新規要介護認定申請の実施。